

あなたと、コンビニに、
FamilyMart



お話を伺った社会・環境推進部のお二人
(左・早崎部長 右・高橋マネージャー)

—はじめに、「社会・環境推進部」のお仕事について教えてください。

「社会・環境推進部」は、当初「環境問題担当」として一九九一年に出来たセクションです。企業の社会的な責任や環境への関心の高まりを受けて、初めは二名だった部員はいまは六名まで増えました。主な仕事として、会社の環境目標を設定したり、「社会・環境報告書」を取りまとめて関係者にお知らせしたり、目標の達成率を評価したりしています。

「世界の子どもたちと地球の未来のために」できること

株式会社ファミリーマート「夢の掛け橋募金」

二〇〇六年四月より始まった「夢の掛け橋募金」を通じて、地球環境基金へ多大な協力を頂戴している株式会社ファミリーマートの社会・環境推進部を訪問し、会社や店舗での環境教育や社会貢献活動のひとつである寄付についてお話を伺いました。



地球環境基金へのご寄付に対し、感謝状を贈呈しました。
(平成19年3月27日)

右・株式会社ファミリーマート
宮本取締役 常務執行役員
左・独立行政法人環境再生保全機構
(地球環境基金担当) 田勢理事

学校と企業の垣根を越える出前授業

また最近では、都内の中学校などと呼ばれる、総合学習の時間に弊社の仕事や取り組みなどを紹介させていただく機会も増えてきました。子どもたちにとって生活に密着したコンビニエンスストアへの興味や関心はとて高いようで、商品の陳列方法やど



都内の中学校への出前授業の様子



んな環境配慮が行われているかなど、さまざまな質問をいただきます。子どもたちの疑問に丁寧にお答えすることも社会貢献のひとつと考えています。こうした出前授業を通じて、企業と学校の垣根はどんどん低くなっていると感じますね。

世界の子どもたちと地球の未来のために

—社会貢献活動といえば、「夢の掛け橋募金」を通じて、地球環境基金にも多額の寄付をいただいておりますが、そもそもこれはこういった目的の募金なのでしょうか？

「夢の掛け橋募金」は、弊社の創立二十五周年を記念して二〇〇六年四月からスタートしました。募金をしていただいたお客様と「世界の子どもたちと地球の未来のために」活動する民間団体とをつなぐ掛け橋になればとの願いを込めて、このように名



レジの横に設置されている「夢の掛け橋募金」募金箱

付けました。

以前は人道支援を行う特定の団体に寄付していたのですが、お客様の関心も高まり、徐々に店頭募金の額が増えてきましたので、支援の幅を広げることになりました。そこで新たに始めたのがこの「夢の掛け橋募金」です。

——寄付先のひとつに地球環境基金を選んだ理由をお聞かせ願えないでしょうか？

地球の未来のために取り組むさまざまな団体の中から寄付先を慎重に検討しましたが、環境の分野で幅広い市民活動を支援している地球環境基金も、寄付対象のひとつとして有効だと考えたのです。

結果、地球環境基金を含む四つの団体を選定し、「夢の掛け橋募金」をこれらの四団体へ均等に寄付させていただいております。さらにお客様からの募金額の十パーセントに当たる金額を弊社からの寄付として上乘せしてお届けしています。

——この秋限定の「マイバッグキャンペーン」について教えてください。

無印良品様と共同でファミリーマート限定のエコバッグを製作し、九月二十五日より店頭で販売しています。

このマイバッグは、お弁当や二リットルのペットボトルなども入る丈夫で使い勝手の良いシンプルな買い物袋です。十月末まで「ファミマカード」を使って購入いただくと、ポイントの一部が「夢の掛け橋募金」の寄付先へ寄付される仕組みで販売しました。（「ファミマカード」は二〇〇七年十二月二十日から「ファミマTカード」へ

変更予定。

レジ横に陳列されたエコバッグ



レジ袋の削減を呼びかけたポスター



シンプルで使いやすいエコバッグ

お客様と民間団体を

つなげる掛け橋になりたい

——民間活動に対するご理解とご支援、本当にありがとうございます。

最後に地球環境基金へのご要望などございましたらぜひお願いいたします。

ファミリーマートは現在、全国に六千五百店舗が点在し、各店舗のスタッフが平均二十名、一日に平均八百人〜九百人のお客様がご来店なさいます。

これだけの人数が環境への意識を持った

ら、これはとても大きな力になりますよね。今後、我々ファミリーマートとお客様をつなげることが出来る活動などがあればぜひ協力させて頂きたいと思っております。

まずは、各店舗が「夢の掛け橋募金」の寄付先のひとつである地球環境基金のことをお客様にご説明できるよう、地球環境基金の助成団体の活動や基金が全国各地で行っているいろいろなイベントなどについて、ぜひ情報提供をお願いいたします。

地球環境基金の支援する団体と店舗・お客様が協力し合って、地域の環境保全活動を進めていければ本当に素晴らしいことですよ。

ファミリーマートの環境イメージキャラクター「エコロン」。ホームページ、こども環境報告書などに登場し、環境活動を親しみやすく紹介しています。



⑥エコロン

⑥キキンちゃん

「エコぱーとなー」の配布

全国の店舗の店長と約13万名のストアスタッフを対象に、環境教育・オリエンテーションツールとして、「エコぱーとなー」（A4判）を年3回発行・配布し、意識啓発と環境に配慮した活動の徹底を図っています。



加盟店の環境教育の一例



社員の環境教育の一例

「環境方針個人カード」の携帯

毎年、全社員に名刺サイズのカードを配布しています。ここには、「環境方針」「環境影響」「環境目的・環境目標」などが掲載され、環境に対する配慮を常に持ち続けるよう、いつも携帯を義務づけています。



We Love Green
ファミリーマートの環境保全活動のシンボルマーク

環境活動を一層効果的に進めるために、社員・加盟店それぞれにきめの細かい環境教育を行っています。

ファミリーマートの環境教育